

東日本大震災復興支援企画

冬季セミナー in 仙台

宮沢賢治からのメッセージ

◆ 日時 2012年2月18日(土)

13:00~16:30(受付・開場12:30)

◆ 会場 仙台文学館

◆ 主催 宮沢賢治学会イーハトーブセンター

◆ 共催 仙台文学館

◆ 協力 NPO法人シニアのための市民ネットワーク仙台・賢治教室

● 開催にあたって ●

NPO法人シニアのための市民ネットワーク仙台・賢治教室 大内 秀明・大江 勝秋

3・11東日本大震災は、日本人に、とくに東北人に、強く文明の転換を迫っていると思います。

現代科学文明の最先端を担う原子力発電の「安全神話」は、巨大津波によって、瞬時に浚われてしまいました。放射能汚染による住民の強制退去で、故郷の自然も、村も消失してしまいます。

宮沢賢治の生と死、その生年と没年は1896年明治三陸大津波、1933年昭和三陸大津波でした。「雨ニモマケズ」を遺した賢治精神から、私たちは今、何を学び、如何に働き、どのように生きてらいいのか?

沢山の犠牲者への鎮魂の祈りを込めて、新しい文明の創造を語り合ひましょう。

◆ プログラム

1. 受付 12:30
2. 開会・あいさつ 13:00
宮沢賢治学会イーハトーブセンター代表理事 杉浦 静
3. 講演 13:05~14:00
講師 大内 秀明(東北大学名誉教授)
「大震災と文明の大転換：賢治精神に学ぶ」
4. 舞台朗読 14:10~14:30
「月夜のでんしんばしら」 シニアネット仙台・朗読教室
5. パネルディスカッション 14:45~16:30
「賢治と震災」
パネリスト 石川 裕人(劇作家・演出家・シナリオライター)
加藤 碩一(産総研フェロー・前地質調査総合センター代表)
富山 英俊(明治学院大学文学部英文学科教授)
司 会 佐藤 通雅(宮沢賢治学会イーハトーブセンター理事・歌人)
6. 閉会 16:30